

茨城県教育庁（県立高校向けの冊子寄贈）



当協会は、令和2年10月5日、県庁教育長室において、地域貢献事業の一環とし県立高校への参考教材(冊子19,000部)を寄贈致しました。

『地質調査』は、土木建築のみならず、地下水・土砂災害などの国土の保全を含め建設事業全般に関わり、その安全性や経済性を検討する際に最も基本で重要な情報を提供する役割を担っています。

今回の冊子寄贈は次代を担う生徒さんたちが日本の地形や地質、自然災害など地球環境に関連した情報に接することで、その学問や産業界に興味を持つ人が多くなり業界全体の認知度が向上することを期待したものです。

今回寄贈する冊子は『日本ってどんな国』シリーズ1「地震と地盤から考えてみよう」です。このシリーズは全国地質調査業連合会のホームページでも公開されており、地質から自然災害までわかりやすく解説されていますが、当協会としてはこれらのシリーズを皆様のご意見を伺いながら、毎年定期的に寄贈する予定です。